

(様式①)

### 事業計画書目次

[消防局]

17款 1項 16目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	4年度		3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	水道事業会計繰出金	531,108	531,108	513,768	513,768	17,340	17,340	
	計	531,108	531,108	513,768	513,768	17,340	17,340	

# 令和 4 年度 事業計画書

事業局課	消防局	警防課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	17-1-16 1
事業区分	<input type="checkbox"/> 施設等整備費 <input checked="" type="checkbox"/> その他		16	目		
歳出予算科目	一般会計	17	款	1	項	
事業名称	水道事業会計繰出金					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	531,108					531,108
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	513,768					513,768
増△減	17,340	0	0	0	0	17,340

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子算			
事業費	780,984	451,180	530,290
市債+一般財源	780,984	451,180	530,290
決算			
事業費	780,984	451,180	530,290
市債+一般財源	780,984	451,180	530,290

令和5年度	令和6年度	令和7年度
489,835	489,835	489,835
489,835	489,835	489,835

事業概要	消火活動に必要な水利施設である消火栓の設置、維持管理及び火災等に使用した消火栓使用水に要した費用を繰出金として、水道局に支払います。								
事業開始年度	昭和27年								
根拠法令・方針決裁等	消防法第20条、水道法第24条、地方公営企業法第17条の2、消防水利の基準（消防庁告示第7号）、消火栓の設置及び維持管理に関する協定書								
事業目的・効果 (必要性)	<p>消防に必要な水利施設は、当該市町村が設置し及び維持管理することと消防法で規定されています。また、水道法では水道事業者は、当該水道に公共の消防のための消火栓を設置しなければならないとしています。消防局は毎年度水道局に対して、火災や訓練等で使用した消火栓使用水に係る経費（※1）及び消火栓の新設、撤去及び修繕等の維持管理に要する経費（※2）を支払っています。</p> <p>国の示す消防水利の基準により消火栓の適正配置化に取り組むとともに、常時使用可能な状態に維持管理することで、火災時の迅速な消防活動が可能となり、その結果被害が軽減されることが期待されます。</p> <p>※1 令和3年度に使用した消火栓使用水に係る経費を繰り出すものです。積算については、令和3年4月から同年8月までの水量は実績とし、令和3年9月から令和4年3月までの使用水量は、令和2年9月から令和3年3月までの実績を見込み水量として計上しています。</p> <p>※2 消火栓維持管理費は、消火栓の減価償却費と修繕費等に、令和2年度決算からの過不足分を精算額として計上しています。修繕費等については、令和3年4月から同年6月までを実績とし、令和3年7月から令和4年3月までの修繕費等は、令和2年7月から令和3年3月までの実績を見込みとして計上しています。</p>								
根拠・データ等	<p>【根拠】 消火栓維持管理等の繰出入に係る事務取扱いに関する覚書第4条 【データ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消火栓使用水に係る繰出金 使用水量 21,166㎡ 使用水原価 201.12円/㎡ 2年度分精算額 241,188円 21,166㎡×201.12円=4,256,905円 4,256,905円+241,188円=4,499,000円</li> <li>消火栓維持管理費に係る繰出金 減価償却費 382,387,324円 修繕費等 141,226,680円 2年度精算額 2,995,458円 3年度繰入金端数調整額 273円 382,387,324円+141,226,680円+2,995,458円+273円=526,609,735円 再計 526,609,000円</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
公設消火栓 設置基数	単位	目標	50,000	49,900	49,800	49,700	49,600	49,500	49,400
	基	実績	52,724	52,488					
事業スケジュール	<p>6月：水道局からの請求に基づく支払事務 9月：次年度における繰出金額の決定通知を受領</p>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	水道事業会計繰出金	531,108	513,768	17,340
	細事業合計	531,108	513,768	17,340	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	計画係
	大塚 和利	比留間 拓也	古屋 裕樹